

がんばっています マラソン練習



自分にたえる

(11月の詩より一部抜粋)

少しぐらい苦しくても
少しぐらいつらくても
最後までつづける
最後までやりとげる
人にはこんな心が必要だ



今月5日(月)より、11月27日(水)のマラソン大会に向けての、マラソン練習がスタートしました。水曜日を除いた業間休みの時間を使って、学年ごとにグラウンドを走る8分間走を行っています。

長い距離を走ることは、つらく苦しく感じるの方が多くありますが、練習・大会を通して、最後まで粘り強くがんばることのできる身体と心の育成を目指していきます。

これまでの反省から、高学年の大会当日の距離(1,750m)について見直しを行い、本年度よりマラソン大会のコースを、1~3年生1,000m、4~6年生1,300mとしました。3年間同じ距離を走ることで、自身の記録の向上が把握しやすくなり、これまで以上の意欲の高まりが期待できると思います。

1日も休まずがんばる、タイムを縮める、入賞を目指す等、子どもたち一人一人のがんばりを認めることのできる練習・大会にしていきたいと考えます。15日(金)からはマラソン大会当日のコースを走り、大会当日を迎える予定です。引き続きの体調管理と応援をよろしくお願いします。



心をひとつに 匝瑳市小中学校音楽発表会

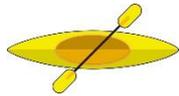
11月13日(水)、八日市場ドームにおいて、匝瑳市小中学校音楽発表会が行われました。

5・6年生の児童は、全体の3番目にステージに登場しました。最初はやや緊張した表情が見られましたが、指揮者である東城先生のタクトの動きに集中した時の表情は、自信に溢れたすばらしいものでした。そして、迫力ある器楽合奏「アンダー・ザ・シー」、きれいな歌声を奏でた二部合唱「大切なもの」の2曲を見事に演奏し、歌い切りました。そのすばらしいハーモニーが、八日市場ドームに響き渡り、「心をひとつに」を体現した感動の発表となりました。ステージから降りてきた子どもたちの表情からは、持てる力を全て出し切ることができた満足した様子が伝わってきました。

たいへんお忙しい中、外部講師の成川淳子先生には懇切丁寧にご指導いただきました。合わせまして、保護者の皆様のご協力があればこそすばらしいハーモニーでした。ありがとうございました。



5年生宿泊学習



リーダーとしての自覚を高めた
最高の一泊二日でした。

11月14日(木)～15日(金)に5年生が、千葉県立水郷小見川少年自然の家で宿泊体験学習を実施しました。当初の計画では、9月11日(水)～12日(木)でしたが、台風15号の影響で約2ヶ月延期をしてお待ちに待った宿泊学習となりました。子どもたちが体験した活動と様子は以下のとおりです。

- ① 野外炊さん：協力して手際よく調理ができました。カレーはもちろん、飯ごうで炊いたご飯も最高でした。
- ② カヌー：初めての体験とは思えない上達でした。一人一人の最高の笑顔が見られ、歓声が響いていました。
- ③ キャンドルファイヤー：友情、努力、健康、奉仕の火を囲んで、リーダーとしての結束を高めました。
- ④ ウォークラリー：チームワークよく、水郷の町を散策しました。高得点連発で、絆がさらに深まりました。
- ⑤ グラウンドゴルフ：最初は空振りもありましたが、コツを覚えた後半はナイスショット連発でした。
- ⑥ プラネタリウム：肉眼では見ることのできない多くの星、星座を、感動の中で観賞することができました。

5年生それぞれの良さを再発見するとともに、全体の成長を感じることでできた1泊2日となりました。



家庭教育学級 人権教室・給食試食会



11月7日(木)、第4回家庭教育学級が開催されました。最初に人権教室として、匝瑳市人権擁護委員の佐藤千恵子様より講話をいただきました。「いじめがない楽しい学校生活の基本は、保護者同士が仲良くすること」という言葉が強く印象に残りました。その後、親子給食試食会が1年生教室で行われました。手際よく給食の準備をした1年生は、保護者の皆様と一緒に給食をいただきました。いつも以上の笑顔で、おいしい給食を食べていました。本年度の家庭教育学級も、12月11日(水)の第5回を残すところとなっています。学級生の皆様、どうぞよろしくお願ひします。



第2回PTA廃品回収

11月16日(土)、第2回のPTA廃品回収が行われました。早朝よりPTA総務役員、地区役員の方々を始め、多くの皆様のご協力により、手際よく回収を行うことができました。



地域の皆様にも絶大なご協力をいただき、本年度2回の廃品回収を終えることができました。本当にありがとうございました。収益につきましては、後日ご報告いたします。